

# CASBEE®広島

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)広島球場前ビル新築工事	階数	地上14F
建設地	広島県広島市南区西蟹屋2丁目199	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域・準防火地域、準工	平均居住人員	300人
地域区分	6地域	年間使用時間	6,570時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年6月 予定	評価の実施日	2019年4月9日
敷地面積	1,532㎡	作成者	野村
建築面積	371㎡	確認日	2019年4月19日
延床面積	4,191㎡	確認者	栗野



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.6**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>温暖化影響チャート

標準計算

①参照値 100%  
②建築物の取組み 96%  
③上記+②以外の 96%  
④上記+ 96%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.4

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 2.7

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.4

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.6

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 2.7	スコア = 1.5	スコア = 3.1
<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 外断熱工法とし、窓は複層ガラスとした / 主要構造部に強度が高い材料を使用した / オール電化することで直接CO <sub>2</sub> を発生させない仕様とした / 省エネ対策を行うことで消費電力を抑えCO <sub>2</sub> 削減に努める	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 排熱を伴う機器の80%以上をGL+10以上の位置に設置することで敷地内温熱環境の向上に努めた /	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 各居室は100Mbitクラスのブロードバンドの利用が可能とした。 / 外壁、給排水管について長寿命が期待できるものを使用している。 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される